



名古屋銀行



名古屋キャピタルパートナーズ

2025 年 8 月 27 日

報道関係者各位

株式会社名古屋キャピタルパートナーズ
株式会社名古屋銀行



「めいぎん事業承継ファンド」による第 10 号案件の投資実行について

名古屋銀行（頭取 藤原 一郎）と名古屋銀行の投資専門子会社である株式会社名古屋キャピタルパートナーズ（代表取締役 近藤 和）は、「めいぎん事業承継ファンド（めいぎん経営承継投資事業有限責任組合）」を通じてレイテック株式会社（代表取締役 竹下 直仁）（以下「同社」）に投資を実行いたしましたのでお知らせします。

名古屋銀行と名古屋キャピタルパートナーズは、今後も専門性と付加価値の高いサービスを提供してまいります。

記

1. 投資先企業の概要

会社名	レイテック株式会社
代表者	竹下 直仁
本社所在地	名古屋市中区平和一丁目 4 番 3 号
設立日	1999 年 8 月 27 日
資本金	20,000 千円
従業員数	15 名
事業内容	医療用電磁波シールド工事・放射線遮蔽工事

2. 投資決定理由

同社は、建築及び医療分野に精通したプロフェッショナル集団として、国内の医療施設向けに電磁波シールド工事及び放射線遮蔽工事を、基本構想・設計から施工管理、引渡後のメンテナンスまでワンストップで提供しています。会社名には「(レイ) ray：光線、放射線」＋「(テック) technology：科学技術」の意に加え、「(レイ) ray」には“ひらめき“という意味も含まれ、技術を創造していく姿勢が込められており、医療関係者や医療を受けられる方々に安全・快適さを提供するため、日々研鑽しております。

国内の医療機器市場は成長が見込まれる一方で、付帯工事を含む建設業界は少子高齢化に伴う労働力不足が課題となっており、同社の需要は今後一層高まるものと期待されます。こうした医療インフラを陰で支える同社は、“業界や地域にとって不可欠な企業”であると判断し、投資を決定いたしました。

以 上